

## 地球環境局国際連携課

## 1. 事業の必要性、概要

- ・ 地球環境保全の推進のためには、各国や国際機関、産業界等の動向や国際会議等での議論を踏まえつつ、我が国としての国際連携戦略を構築することが急務である。
- ・ 特に、「グリーン経済」「持続可能な開発に関する国際的枠組」を主要テーマとして2012年(平成24年)に開催される「リオ+20(持続可能な開発会議)」に向けての議論を、国際的な連携を図りつつ、我が国が戦略的にリードしていく必要がある。
- ・ また、経済のグリーン・グローバル化が進む中で、世界貿易機構(WTO)や自由貿易協定(FTA)、経済連携協定(EPA)等で、貿易と環境の相互支持性の強化が重要な論点となっており、そのための国際的な議論・交渉に積極的に参画することが必要である。

## 2. 事業計画(業務内容)

## ① 国際連携戦略推進費

- ・ 各国、関連国際機関のポジション及び国際的な議論の動向の精査・分析並びに、持続可能な発展及び環境保全の国際的枠組等に関する国際環境戦略の検討。
- ・ 環境政策に関する戦略的国際広報の推進、国際会議の開催。
- ・ 経済及び社会と環境との関係を考慮した国際環境戦略の検討  
環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)や日・EU間のFTA/EPAが環境に与える影響等の調査・分析及び国際環境戦略の検討。

## ② リオ+20における政府ブースの設置等経費

- ・ リオ+20における政府ブースの設置、結果の広報

## 3. 施策の効果

- ・ 国際連携戦略を構築し、各国や国際機関と連携した地球環境保全の取組を推進。「リオ+20」において東日本大震災が環境に与える影響や震災復興に向けた日本の取組の正確な情報の提供等。
- ・ 経済のグローバル・グリーン化を推進することにより、新成長戦略で示されている「50兆円超の環境関連新規市場」や「140万人の環境分野の新規雇用」等の2020年目標の達成へ貢献。

# 国際連携のための戦略的な取組推進

2010年

2011年

2012年

2013年～

